

広報

さよう

1

Vol.232

令和7年(2025)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations

母校の創立記念に 小深田選手が凱旋

今年度で創立 50 周年を迎えた佐用中学校の記念式典に、プロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍する小深田大翔選手が凱旋し、生徒たちにエールを送ってくれました。(関連ページ7ページ)

次の20年に向け気持ちを新たに

佐用町が平穏な一年であつたことに安堵

明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日早々に能登半島で大地震が発生し、その後も異常気象が続く中、同じ能登をはじめ、全国各地で豪雨災害が発生するなど、多難な年となりました。しかし、私たち佐用町におきましては、大きな被害もなく、比較的平

穏な一年を過ごせたことに安堵しております。

本年はさまざまな節目の年
気持ちを新たに未来へ進む

本年は、我が国の歴史上最も悲惨な時代とされる太平洋戦争の終結から80年、阪神淡路大震災から30年、そして佐用町においては、合併により「新佐用町」が誕生して20年という大きな節目の年です。

8月には戦没者のご冥福と平和を祈る「戦没者慰霊祭」を執り行い、10月には「合併20周年記念式典」を予定しております。これまで町民の皆さまの努力により幾多の困難を乗り越え、今日の平穏な町が築かれたことに深く感謝しながら、気持ちを新たに次の20年に向けて歩みを進めてまいります。

20年後を見据えた
「縮充のまちづくり」へ

これからの20年を展望すると、これまで以上に厳しい時代が待ち受けていることが予測されます。人口減少はさらに進み、地球温暖化による異常気象の危険はますます高まり、近い将来、南海トラフ地震の発生も現実的な課題として迫っています。

こうした時代を見据え、佐用町では合併時から財政基盤の強化に取り組むとともに、生活に必要なインフラの維持や災害への備えを進めてまいりました。また、地域活動の基盤となる地域交流センターの整備を行い、



佐用町長
黒谷 典章

「協働のまちづくり」を進める中で、共に支え合う地域社会の構築をめざしてまいりました。これからの人口減少にとらわれず、20年先を見据えながら、次世代のために、人口が減少しても助け合い、安全で安心して暮らせる町をめざし「縮充のまちづくり」を進めてまいります。皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。町の平安と皆さまのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

謹賀新年

令和七年 元旦 回

公平で開かれた
議会運営をめざして

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。日ごろより議会活動に対し、深いご理解と格別なご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

佐用町議会は、公平かつ公正、透明性の高い議会運営を重視し、町民に開かれた議会づくりに取り組むために、議会広報

や佐用チャンネルを活用し、情報提供と共有化を進めています。議会での活発な議論を通じて、町民の声を行政施策に反映させ、福祉の向上を図ることが、選挙で選ばれた私たち議員の使命です。時には町当局の提案に物申し、ある時はさらなる事業促進を求め、議会から施策の提言、政策提言のできる議会をめざしています。

議会と行政は二元代表制と称され、対等な立場にあります。私たち議員が地域の実態にあった緊張感のある行政運営を求め続けることが、町民の皆さまからの負託に応えることにもつながります。

人口減少への対応と
新しいまちづくり

社会環境が大きく変化する

中、生活様式や働き方、学び方も劇的に変わっています。佐用町においても、出生数の減少や若者流出による人口減少が続いています。定住人口にとらわれず、交流人口や関係人口などの創出にも注力する必要があります。「縮充」というキャッチフレーズのもと、町当局は新しいまちづくりを進めています。

人口減少を受け入れ、子育て世代への支援やキャリア教育、高齢者福祉や介護予防、新たな働き方の提案や価値の創造、移住支援やUターン支援、地域の担い手や人材育成など、佐用町が取り組むべき課題は山積しています。今こそ未来を見据えた、持続可能な佐用町モデルの創生に向け、行政と連携し取り組んでまいります。

傍聴で議会を身近に
感じてみてください

ぜひ皆さまの声を佐用町議会14人の議員にお気軽に届けてください。そして議場では何が議論されているのか、傍聴にお越しください。町民の皆さまとの協働こそが活発な議員・議会活動につながります。

引き続き、町民の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって輝かしい飛躍の年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

皆さまとの協働こそ議会の役割



佐用町議会 議長
千種 和英



第18回さようマラソン ちから この応援が“ガ”になるんや



12月8日、三日月地域で「第18回さようマラソン」が行われ、約900人のランナーが冬のさわやかな空気の中を駆け抜けました。

午前中は晴天に恵まれ、心地よい気候の中でスタートを切ったランナーたち。午後からはあいにくの雨となりましたが、沿道での地域住民による温かな応援が大会を盛り上げました。また、大会前には草刈りやごみ拾いなど、多くの地域の皆さんが準備に協力し、地元への愛が感じられる大会となりました。

会場では、ホルモン焼きうどんや、しかバーガーといった地元グルメが振る舞われ、町外から訪れた参加者は、走るだけでなく食の魅力も堪能しました。今年もランナーと応援者が一体となり、三日月地域全体がアットホームな雰囲気包まれる一日となりました。



■町内の入賞者（敬称略）

- 小学1年生男子の部
2位 神指光汰（上月小）
- 小学2年生女子の部
3位 竹田芽叶（佐用小）
- 小学3年生男子の部
1位 畑中英幸（佐用小）
- 小学3年生女子の部
1位 内田あかり（佐用小）
- 小学4年生男子の部
3位 植田健琉（南光小）
- 小学5年生男子の部
3位 熊橋燈弥（佐用小）
- 小学6年生女子の部
1位 木南歩弓（佐用小）
2位 尾崎心咲（佐用小）
- ハーフ女子（高校生〜39歳）
2位 中川 祐希（大坪）
- ハーフ男子（60歳以上）
6位 山田 裕彦（茶屋）

Monthly Pick up
今月の注目

4



自身がプロ野球選手になるまでの過程を教えてくださいました

佐用中学校創立50周年記念式典
小深田選手が中学生へエールを送る
これまでに約5千人の卒業生を送り出してきた佐用中学校が、創立50周年を迎え、記念式典を開催しました。記念講演では、同校の卒業生で、現在は東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍する小深田大翔選手が凱旋し、在校生たちに温かいエールを送りました。

佐用中学校が本位田の丘に建ち、今年度で創立50周年を迎え、12月6日に同校で記念式典が開催されました。式典では、生徒会長の間森仁さんが「50周年の記念というタイミングに在校生でいることをうれしく思う。これから佐用中学校をよりよい学校にしていこうという気持ちが大きくなった」とあいさつしました。式典後には、同校の卒業生でプロ野球の東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍する小深田大翔選手が記念講演を行い、「プロ野球選手でなくても、佐用町から有名な人が出てくれたら自分もうれしい。夢を持ってがんばってください」と後輩にエールを送りました。



▲式典であいさつをした生徒会長の間森さん

▼生徒の要望に応え
バッティングを指導
してくれました



▼生徒からの質問に
笑顔で答えてくれました



◀講演会の前に小深田選手ネタで会場を盛り上げた大住先生と長畑雄也さん



Monthly Pick up
今月の注目

3

人権まちづくりフェスタ2024

子どもたちの想いがつなぐ人権の輪

人権への正しい理解と認識を深め、誰もが尊重されるまちをめぐすために「人権まちづくりフェスタ」が、12月1日にさよう文化情報センターで行われ、人権について考える貴重な機会となりました。

全文はこちら



■人権作文の部 入賞者発表



「人権差別のない社会へ」
藤本 柚さん（上月中3年）



「知り合うことから始める」
東條 寧久さん（三日月小6年）

12月1日、さよう文化情報センターで「人権まちづくりフェスタさよう2024」が開催され、町民や学校関係者など約150人が参加しました。会場では、小中学生が作成した人権作文や人権ポスターの表彰が行われ、子どもたちの取り組みを通じて、人権教育がまちづくりに果たす重要な役割が伝えられました。また、佐用中学校PTA会長の羽室義孝さん（上町）がPTA活動の実践発表を行い、地域での具体的な取り組みが紹介されました。式典後には映画「52ヘルツのくじらたち」の上映会がありました。来場者は、現代の課題を突きつける物語に、人権への理解を深めました。

■人権ポスターの部 入賞作品



福盛 美怜さん
（佐用小6年）



古本 真央さん
（上月中2年）



久保 月子さん
（上月中2年）



鞍田 風花さん
（三日月小6年）



佐用保育園 5歳児



人権ポスターの受賞者



町長から表彰状を受け取る園児

11/30 姫新線に心をつなぐ灯り

姫新線ランタン祭り



ランタンが描く美しい光景に歓声が上がりました

県と姫新線利用促進・活性化同盟会は、「姫新線ランタン祭り」を役場で開催しました。

あたりが薄暗くなると、姫新線カラーのオレンジ色に灯されたランタン 100 基が打ち上げられ、佐用駅前を幻想的な光で包みました。参加した岡本凜桜さん（上町）は、「初めての経験でとてもきれいだった」と目を輝かせていました。

12/9 皆田和紙に触れる機会を

上月小学校 行燈づくり体験



慣れない和紙の扱いに苦戦しながらも楽しくできました

皆田和紙保存会は、地域の子どもたちに皆田和紙に親んでもらおうと、上月小学校の4年生と6年生の児童に行燈づくりを指導しました。

児童たちは、自分たちで色を付けた和紙を木枠に貼り付ける作業に挑戦。長田龍昇さんは「難しかったけど楽しかった。早く暗いところで見たい」と、期待に胸を膨らませていました。

11/24 つながるタスキ、力の結集

第 20 回子ども会駅伝大会



友だちや家族の応援を力に変え、全力を尽くしました

町子ども会連絡協議会は、「第 20 回子ども会駅伝大会」を南光スポーツ公園で開催しました。

今年から会場と開催時期を一新したこの大会には、町内の小学生 68 人が参加。優勝した上月小チームでアンカーを務めた竹内寧々さん（金子）は、「チームワークで優勝でき、達成感がありました」と誇らしげに話しました。

12/7 しめ縄づくりの伝統を守る

石井地域づくり協議会 しめ縄づくり



最後はみんなで力を合わせて藁をねじり、完成させます

石井地域づくり協議会は、年末恒例の「しめ縄づくり」を石井体育館で行いました。

同協議会の平井良センター長（上石井）は「昔は各家で作っていたしめ縄も、作れる人が減ってきた。地域の伝統をみんなで守り続けましょう」と開催の趣旨を語り、参加者たちは伝統を少しでも学ぼうと真剣に取り組みました。

11/22 姫新線に上手に乗れたかな

三日月保育園 姫新線園外保育



姫新線の旅を終え、元気に降り立つ園児たち

三日月保育園は、姫新線に乗る楽しさを子どもたちに体験してもらおうと「姫新線園外保育」を行いました。

くま組の 11 人は、佐用駅まで姫新線で行き、いこいの広場や大いちょう公園で遊びました。安本桜翔さん（三日月）は「ともだちと姫新線に乗れて楽しかった」と元気に話しました。

11/24 歴史に触れて地域愛を育む

上月城ふるさと祭り



甲冑隊が会場を練り歩き、歴史に触れる機会になりました

上月地域づくり協議会は、上月城の歴史に触れ、地域への愛着を深めるために「上月城ふるさと祭り」を上月体育館で開催しました。

ステージイベントで、獅子舞の唐子として登場した坂井帆香さん（上上月）は「秋祭りの本番は緊張したが、今回は楽しみながら踊れた」と、にぎわう会場で笑顔を見せました。

11/17 実りの秋を分かち合う

味わいの里三日月 農産物収穫祭



今年も全長 20m のジャンボ巻き寿司に挑戦しました

㈱元気工房さよの生産出荷部会が、収穫に感謝し豊作を祝う「農産物収穫祭」を味わいの里三日月で開催しました。

会場では、採れたて野菜やつきたて餅の販売、野菜の品評会、ジャンボ巻き寿司づくりなどが行われ、来場者は秋の味覚と収穫の喜びを分かち合いながら、楽しいひとときを過ごしました。

11/24 音楽がつなぐ温かな時間

第 32 回清流の郷音楽祭



美しいハーモニーを響かせた三日月アンサンブル

町文化協会音楽部会は、「第 32 回清流の郷音楽祭」をスピカホールで開催し、7 団体約 100 人が日ごろの練習の成果を披露しました。

同部会代表の野村玲子さん（櫛田）は「やっぱりスピカホールの音の響きは格別。演者も観客も一体となり、心温まるひとときを楽しむことができました」と目を細めていました。



令和 7 年 4 月 1 日から

JR 運賃 精神障がい者割引制度が始まります



monthly information

令 和 7 年 4 月 1 日から、JR 各社で「精神障がい者割引制度」が始まります。これにより、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人が、一部の鉄道運賃や料金を割引価格で利用できるようになります。

●対象者

旅客鉄道株式会社旅客運賃減額「第 1 種」または「第 2 種」の記載がある、兵庫県が交付する精神障害者手帳を所持する人

●記載するには手続きが必要です

令和 7 年 1 月以降に、精神障害者手帳の申請（新規・更新）をすると、「第 1 種」または「第 2 種」の記載がある手帳が発行されます。

現在手帳をお持ちで更新申請前に記載を希望する人は、健康福祉課または各支所、出

張所で「第 1 種」又は「第 2 種」スタンプを押印しますので、窓口にお越しください。

●割引率

普通乗車券、定期乗車券、普通急行券などを対象に「5 割」割引されます。但し、条件などにより対象が異なりますので、詳しくは、JR のホームページをご確認ください。



◀ JR ホームページ

健康福祉課 ☎ 82-0661

西はりま天文台だより

第 44 回

冬の“今年限定特大”三角



1 月は、東の空を眺めてみてください

星がにぎやかな冬がやってきました。今年は特に明るい 2 つの星でさらに華やかになります。まずは、おうし座に黄金の木曜星。そして、その東の方に赤く輝く火星です。火星は 2 年おきに地球に近づく星です。最も近づく 1 月には 1 等星となり、木星に次ぐ明るさで存在感を示します。

この 2 つの星とシリウスでできる大きな三角は、冬の大三角形を大きくしたように並びます。来年には、木星と火星は位置が変わってしまうので今年限定の特大三角形になります。

シリウスは日本から見える星の中では一番明るく、真っ白な星です。色も輝きも格別な 3 つの星を作る、今年限りの三角形をどうぞお楽しみください。

兵庫県立大学 西はりま天文台
天文科学専門員 竹内裕美



書かない確定申告を始めませんか？

いつでも・どこでも「e-Tax」で確定申告を



monthly information

e-Tax(国税電子申告・納税システム) の利用者は年々増加しており、今や約 70% もの人が利用しているといわれています。パソコンやスマホをお持ちであれば、簡単に申告のできる e-Tax に挑戦してみませんか。

■ e-Tax の良いところ

✓ 24 時間利用可能

自宅のパソコンやお手持のスマホからいつでも申告できます。

✓ 自動計算・自動入力で楽々作成

面倒な計算も e-Tax なら自動計算。また、マイナポータル連携で一部のデータは自動入力されます。

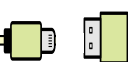
✓ 早く還付を受けられる

紙の申告よりも早く還付されます。

■ さらに使いやすくアップデート！

令和 7 年 1 月から、所得税のすべての画面がスマホ向けになります。それに合わせてパソコンの画面もデザインを統一し、より操作しやすくなります。

また、スマホ用電子証明書に対応となるため、マイナンバーカードの読取が不要になります (Android のみ対応。事前の利用申請・登録が必要です)。



スマホ申告相談会を開催します

今後、ご自身のスマホから e-Tax 申告ができるように「スマホ申告コーナー」を開催します。職員が使い方をサポートしますので、安心してご参加ください。

●日時

2 月 6 日⑥、7 日⑦
午前 9 時～午後 4 時

●場所

役場本庁西館 1 階 町民広場

●持ち物

自身のスマホ、給与・年金など収入のわかるもの (扶養にとる人の分も含む)、保険料などの控除証明書、医療費控除の明細書、収支内訳書、マイナンバーカードなど

【注意事項】

※参加は事前予約制 (先着順) です。税務課の窓口または電話で予約してください。

※パソコンでの申告には対応していません。



税務課 ☎ 82-0662



1 月のスマホ教室と相談会

情報政策課 ☎ 82-0690

●日 時 1 月 20 日⑥、21 日⑦

●場 所 三河出張所

●内 容

(入門編) スマホでカメラを使おう
(応用編) 知っておきたいカメラの活用
(相談会) 困りごとや使い方の相談会

●内 容 10:00 ～ スマホ教室 (入門編)

11:00 ～ 相談会

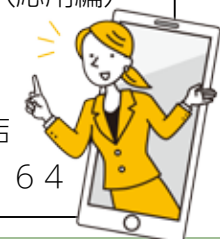
13:30 ～ スマホ教室 (応用編)

14:30 ～ 相談会

●定 員 各回 10 人

●予約先 ドコモショップたつの店

☎ 0120-079-164





健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
1/23 2/6	デイ・ケア (精神障がい者社会復帰訓練事業)	13:30～15:30
1/9	こころのケア相談 (要予約)	13:00～
1/9	アルコール相談 (要予約)	13:30～

健康福祉課 ☎82-0661

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内 容	時間
2/7	こころのケア相談 (要予約)	13:00～15:00
1/28 2/4	エイズ・肝炎相談 (要予約) HIV・肝炎ウイルス検査 (要予約)	13:00～14:30
1/20 2/10	専門的栄養相談 (要予約)	10:00～11:30

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
1/15	もの忘れ相談	13:30～
1/22	認知症家族の会「ひまわり」	13:30～15:30

地域包括支援センター ☎82-2079

column

地域包括支援センターだより

大谷翔平選手に学ぶ

目標をもって楽しい1年に



地域包括支援センター
☎82-2079

メジャーリーグで活躍中の大谷翔平選手も、大きな目標に向けて小さな目標を積み重ね、メジャー優勝を成し遂げました。皆さんも今年やりたいことを思い描き、それに向けた小さな目標を日々実践してみましよう。どんな1年にするかは自分次第です。今年も楽しい1年にしましょう。

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
1/30	がんサロン・さよう (予約不要) がんピアサポート (個別相談・要予約)	14:00～16:00

はまなすの会 ☎079-277-2764

健康福祉課 ☎82-0661

赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

月日	内 容	時間
1/20	0歳児教室 (7か月～1歳未満)	9:50～11:00
	0歳児教室 (2か月～6か月児)	10:20～11:30

健康福祉課 ☎82-0661

休日救急当直医 年末年始～1月中旬

月日	医療機関名	電話番号
12/29	佐用共立病院	82-2321
12/30	佐用中央病院	82-2154
12/31	佐用共立病院	82-2321
1/1	佐用中央病院	82-2154
1/2	佐用共立病院	82-2321
1/3	佐用中央病院	82-2154
1/5	織田医院	79-2206
1/12	長田クリニック	88-1111



骨折が原因で寝たきりにつながる可能性があります

骨粗しょう症は予防が大切な病気です

骨粗しょう症は、骨がもろくなり、足の付け根や手首、脊椎などに骨折を起こしやすくなる病気です。高齢になると骨折が原因で背中が曲がってきて、歩行が困難になることがあり、進行すると寝たきりにつながる可能性もあります。日ごろから適切な食事や運動を心がけ、骨粗しょう症を予防しましょう。

あなたは
大丈夫？

骨粗しょう症になりやすい人の特徴

- ☐ 60歳以上
- ☐ 身長が縮んできた
- ☐ よく転ぶ
- ☐ 親に骨折歴がある
- ☐ 関節リウマチがある
- ☐ ステロイド治療をしている
- ☐ 糖尿病がある
- ☐ 消化器疾患がある
- ☐ 乳がんまたは前立腺がんの治療歴がある
- ☐ 閉経が早かった
- ☐ 婦人科の病気がある
- ☐ やせ気味である
- ☐ 日光に当たることが少ない
- ☐ あまり体を動かさない
- ☐ 乳製品を摂らない
- ☐ お酒をよく飲む
- ☐ タバコを吸う

【参照：日本骨粗しょう財団】

当てはまる項目があれば
骨粗しょう症健診を受け、
医師に相談しましょう



予防には **“骨を強くする”** ことが大切です

POINT

骨を強くする『食事』

骨密度を低下させないように、カルシウム、ビタミンDを多く含む食品をしっかり摂りましょう。また、栄養やカロリーのバランスがよい食事を規則正しく摂ることも大切です。



POINT

骨を強くする『運動』

骨は、負荷がかかるほど細胞が活発になり、強くなる性質があります。散歩を日課にしたり、階段の上り下りを取り入れたりするなど、生活のなかでできるだけ運動量を増やしましょう。



健康福祉課 ☎82-0661

芸術

第 43 回佐用郡美術展

芸術の秋、町内外から美術作品が並ぶ

郡美術協会は、美術文化の発展と向上を目的に「第 43 回佐用郡美術展」を 11 月 14 日から 17 日まで、さよう文化情報センターで開催しました。

同展には、日本画、洋画、写真、書道、工芸の各部門にわたり、合計 176 点の応募作品が寄せられ、美術愛好家たちの力作が会場を彩りました。



開催期間中、のべ 750 人が来場しました



昨年よりも大幅に応募点数が増え、力作が揃った書の部



「どんな色になるか心配だった」と制作の苦労を話してくれた古本さん

工芸の部で佐用町長賞に輝いた古本静子さん（力万）は「これまで何度か入選したことはありましたが、1 席に選ばれたのは初めてです。20 年以上続けている上月陶芸教室の仲間たちからも祝福され、とても嬉しく思います」と、喜びを語りました。

受賞おめでとうございます（町内の受賞者のみ、敬称略）

●町長賞

工芸 古本静子（力万）

●議会議長賞

工芸 遠藤 功（桜山）

●教育長賞

洋画 鍋島邦枝（久崎）

書 巴 宏美（多賀）

●郡美術協会賞

日本画 木南弥生（宝蔵寺）

工芸 野村智里（栄町）

●上郡佐用ロータリークラブ賞

写真 井関一文（安川）

工芸 横山郁朗（早瀬 1）

●奨励賞

日本画 塚崎順子（田此）

洋画 後藤雅子（横坂）

洋画 植田京子（小山）

書 富島多江子（西徳久）

書 植田倍次（下徳久上）

書 竹田満智子（大酒）

書 坂本則子（仁位）

書 筏 康記（林崎）

写真 横山志津子（下長尾）

写真 鞍田和風（広山）

写真 平野壽代（淀）

工芸 森本 進（下徳久下）

生涯学習

豊かな人生は「学び」から

高年大学の学生を募集します

高年大学は、ふれあいの中で、新たな教養を身に着け、生き生きとした日々を過ごすための生涯学習講座です。



●対 象 学習意欲のある概ね 60 歳以上

●学 費 年間 1,000 円
※専門講座やクラブ活動は、別途実費が必要な場合があります。

●申込み 生涯学習課、各支所にある申込書を提出してください。申込書は 1 月 16 日㊦の一般教養講座でも配布します。

●申込締切 **2 月 20 日** ㊦

	佐用会場	上月会場	南光会場	三日月会場
一 般 講 座	さよう文化情報センター 毎月第 3 木曜日 午前 10 時～正午			
専 門 講 座	手しごと（手芸）、歴史、盆栽、書道、俳句、工芸、うたごえ	園芸、陶芸、パソコン	南光演歌教室、料理	パソコン
クラブ活動	ゲートボール、囲碁	—	—	グラウンドゴルフ、陶芸
開設場所	さよう文化情報センターほか	上月地域交流センターほか	南光文化センターほか	三日月地域交流センターほか

専門講座は複数選択可能です。専門講座の内容は変更する場合があります。

学びの泉

生涯学習、人権、ホールイベント、スポーツなどの情報をお届けします

問 生涯学習課
☎ 8 2 - 3 3 3 6

人権

人権について学ぼう

人権啓発 DVD を無料で貸出しています

生涯学習課では、互いを思いやる家庭生活や地域づくりのために時事的な課題を取り上げる「人権啓発 DVD」を多数備え付けています。貸し出しは無料です。プロジェクターやスクリーンも貸し出しできますので、ぜひ職場や自治会などの人権研修にご活用ください。



令和 6 年度 兵庫県人権啓発協会制作作品

「あなたのいる庭」

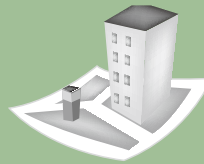


出演
南野陽子 ほか

上映時間
35 分

企画
兵庫県
兵庫県人権啓発協会

虐待や貧困で保護者と暮らせない子どもや、支援のない中で自立する若者たちを描き、社会全体で支え合う未来をめざす作品。



令和7年度採用 町職員2次募集

/ 私たちと町を盛り上げませんか? \

●募集職種と採用予定人数

- 一般行政職（初級）事務職 若干名
技術職 1人
保健師 1人
司書 1人
- 技能労務職 環境整備員 1人
調理員 1人

●受験資格（年齢）

【事務職、環境整備員、調理員】

平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人

【技術職、保健師、司書】

昭和60年4月2日以降に生まれた人

※職務経験や資格などが必要な場合があります。
詳しくは、町ホームページをご確認ください。

●採用予定日 4月1日㊤

●申込方法 総務課に備え付けの申込書でお申込みください。申込書は、町ホームページからもダウンロードできます。

●申込期限 1月14日㊤まで

■1次試験日程・内容

●日時 1月19日㊤ 午前9時30分～

●内容

一般行政職：事務能力検査、口述試験
技能労務職：作文試験、口述試験

1次試験合格者を対象に、2月上旬に個人面接などの2次試験を実施します。

㊤総務課 ☎82-2549

Pick up 「道の駅宿場町ひらふく」のリニューアル工事をを行います

開業から25年を迎えた道の駅宿場町ひらふくは、さらに25年先をめざしてレストラン棟のリニューアル工事をを行います。リニューアル後は、飲食などのサービスが充実する予定です。

●工事期間（予定）

令和7年1月～3月末

●工事に伴う利用制限

- 農産物直売所とレストランを閉鎖して工事をを行います。
- 直売と物販等は規模を縮小して仮設売場で販売します。
- 公衆トイレ棟、情報コーナーは引き続き利用できます。

㊤商工観光課 ☎82-0670

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新着本情報



『老人の知恵』

- ▶著者 田原総一郎、養老孟司
- ▶出版 毎日新聞出版

ジャーナリストの田原総一郎と解剖学者の養老孟司が、戦争を知る最後の世代として伝えたいことや戦後の日本の問題などについて語り合う。



『北の酒蔵よ よみがえれ！』

- ▶著者 垂見和磨
- ▶出版 世界文化社

新規参入が難しい酒造業界。元証券マンが支援者と協力し、過疎の町で奇跡の酒造建設を実現させ地域再生に挑む。



『かくれ低血糖との付き合い方』

- ▶著者 岡城美雪
- ▶出版 あさ出版

異常な眠気や疲労感、その原因はかくれ低血糖かも。低血糖とは何かを解説し、その原因や対処方法を伝える。

Library info

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

図書館からのお知らせ

1月、2月の休館日

- 1月 6.13.20.27.31
- 2月 3.10.11.17.23.24.28

直木賞作家

今村翔吾講演会

「なぜ、人は歴史を学ぶのか」

- 日時 3月2日㊤
午後1時30分～

●場所 さよう文化情報センター

●参加費 無料

●定員 450人（先着）

●申込方法

- ①図書館で申込み
- ②二次元コードから申込み



㊤当日会場で本を購入した人を対象にサイン会を開催します

おはなし会

■ボランティア「あそばせ隊」

- 対象 幼児・小学生
- 日時 毎週土曜日
午後2時～2時30分



■図書館司書

【5歳以上】

- 日時 毎週日曜日
午前10時30分～11時

●1月のおはなし

「お月さま狩り」

【小学3年生以上】

- 日時 毎週日曜日
午前11時～11時30分

●1月のおはなし

「山の上の火」など

イベント event information

笹ヶ丘ファミリー スポーツフェス

姫路市を拠点に関西独立リーグに参加しているプロ野球球団「姫路イーグレッタース」の選手と一緒に体を動かして楽しみましょう。

- 日時 2月15日㊤
午前11時～午後4時
- 場所 笹ヶ丘荘
- 内容 姫路イーグレッタースの選手との鬼ごっこや綱引き、レクリエーションスポーツ体験、マルシェなど

※イベントの詳細は、今後町ホームページなどでお知らせします。

問 商工観光課 ☎82-0670

野球教室 & BASEBALL スキルNo.1 決定戦

「姫路イーグレッタース」の選手による野球教室やBASEBALLスキルNo.1決定戦を開催します。

- 日時 2月16日㊤
午前9時～午後3時
- 場所 南光スポーツ公園
第1グラウンド
- 内容 ベースランニングや遠投など、野球に必要な能力を競う「BASEBALLスキルNo.1決定戦」、姫路イーグレッタースとのスペシャルマッチ（小学生、中学生、草野球チーム）など

※イベントの詳細は、今後町ホームページなどでお知らせします。

問 商工観光課 ☎82-0670

お知らせ information

マイナンバーカード受付 今月の日曜開庁日

- 日時 1月12日㊤
午前9時～午後3時
- 場所 住民課
- 問 住民課 ☎82-0660

健康づくりセミナーの 日程変更のお知らせ

1月23日㊤に開催を予定していた健康づくりセミナー「女性の健康～女性のこころとからだの健康を考える～」の日程が変更となりました。

- 【新しい日程】
- 日時 1月16日㊤
午後6時30分～8時

- 場所 役場西館2階
防災会議室
※オンライン（Zoom）
でも参加できます
- 受講料 無料
- 申込み 健康福祉課窓口、
または二次元コードからお申込みください。



◀申込みは
こちらから

問 健康福祉課 ☎82-0661

自動録音電話機等 購入補助金が終了します

今年度実施していた「佐用町自動録音電話機等購入補助金」の申請は、令和7年1月末で終了予定です。申請を検討されている人は、町ホームページをご確認いただくか、企画防災課までお問合せください。

※補助金交付件数が補助予定台数を超えた場合、その時点で受付を終了します。

問 企画防災課 ☎82-0664

令和7年度 入札参加資格審査追加申請

町が令和7年度に発注する建設工事および測量・建設コンサルタント等業務の受注を希望する町内事業者を対象に、入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。

- 受付期間
1月9日㊤から
1月31日㊤まで
- 有効期間
令和7年度の1か年
- 提出書類
「建設工事」と「測量等」によって提出書類が異なります

のでお気を付けください。
提出書類や申請方法など、詳しくは町ホームページをご確認ください。



問 総務課 ☎82-2549

郡美術協会書道部会員展 第24回 あさぎり書道展

- 期間 2月1日㊤、2日㊤
午前9時～午後5時
（2日は午後4時まで）
- 会場 さよう文化情報センター ギャラリー
- 問 郡美術協会書道部
淡路剛さん ☎77-0307

編集後記

プロ野球選手の小深田選手と初めてお会いする機会がありました。去年はパ・リーグのベストナインとゴールデングラブ賞に輝き、名実ともに一流選手となった小深田選手。近くで見ると体はそれほど大きくないのに、過酷なプロ野球シーズンを戦い抜く体力の秘密はどこにあるのだろう、とただただ感心しました。関西では試合を観戦できる機会が限られていますが、シーズン中のニュースなどで見る活躍は私たちに元気を与えてくれます。佐用町の誇り「こぶちゃん」を、みんなでさらに熱く応援しましょう！㊤

個人情報のため非公開

名前

保護者

行政区

お誕生おめでとう

11月11日から12月10日届出分（敬称略）
戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

11人のうごき

12月10日現在（ ）内は前月比

人口	14,739人	（-39）
男	7,124人	（-13）
女	7,615人	（-26）
世帯数	6,759戸	（-13）

出生	4人	死亡	40人
転入	24人	転出	27人

名前

年齢

行政区

お悔やみ申し上げます

個人情報のため非公開

Pick up 佐用インターに駐車場を整備 高速バスが便利に利用できるようになりました

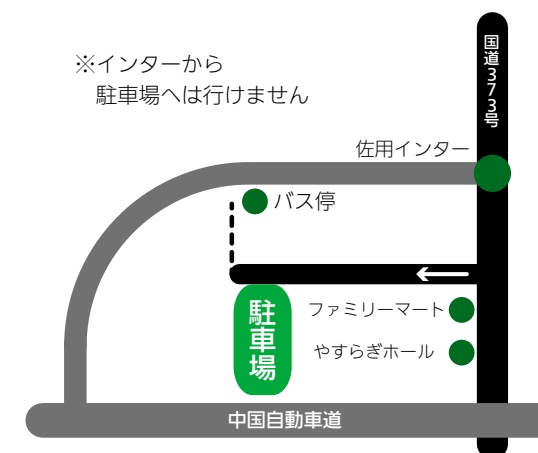
この度、高速バス（中国ハイウェイバス）の利用者の利便性を向上するために、駐車場を整備しました。

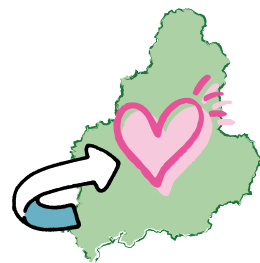
これを機に、乗り換え不要で京阪神方面へ快適にアクセスできる便利な高速バスをぜひご利用ください。



◀時刻表や運賃は神姫バスホームページをご確認ください

※インターから
駐車場へは行けません





Uターンで活躍する若者たち

私が佐用を好きな理由

Vol.4



ダスキン佐用 四方田 尚大(27) 栄町

偉大な背中を追いかけて

「祖父と父の偉大さに気づきました。そう語るのは、3年前に帰郷し、父が営む『ダスキン佐用』で働く四方田尚大さん。

龍野高校を卒業した四方田さんは、好きな車に携わりたいという思いから福井県の工業大学に進学し、機械工学を学びました。卒業後は、千葉県の空港で特殊車両を扱う会社に就職し、念願だった仕事に就きました。しかし、転機が訪れたのは曾祖母のお葬式で帰省したときのことでした。

「久しぶりに親族の顔を見るとき、みんな想像以上に年を取っていて、人はいつか亡くなるんだと実感しました。それなら少しでも長く家族の近くにいたいと思ったんです。その思いから帰郷を決意しました。



地域へ信頼を届けるためにがんばっていきます

当初は別の仕事を考えていた四方田さんですが、父の仕事を手伝う中で次第に「尊敬する祖父と父が築き上げた会社を、別のやり方で超えてみせる」という野心が芽生え、「ダスキン佐用」に就職することを選びました。現在、社内研修で資格を取得し、モップやマットのレンタル交換やエアコン・床の清掃業務など、多岐にわたる仕事をこなしています。「まだまだ技術は未熟です」と謙遜しますが、着実に経験を積んでいます。

父と共に仕事をする中で、「祖父と父がどれほど地域に根差し、信頼を築いてきたのかを知りました。その壁の高さに改めて偉大さを思い知らされました」と語る四方田さん。それでも、自分の代で会社をつぶすわけにはいかないと、強い決意を胸に秘めています。

「いずれは『ダスキン』といえば父ではなく尚大だ」と言われるように、信頼される仕事をめざしていきたいです。そう力強く話す四方田さんの姿には、未来への希望があふれていました。